



6月8日から21日にかけて、高等部で前期実習が行われました。実習では将来の社会生活・職業生活に必要な態度やマナーを実際の仕事や施設での生活場面で経験し、身に付けることを目的に取り組みました。事後学習では、自分の目標の達成度を振り返ることで、成果と課題を明確にしました。特に課題については卒業後の生活につながるように、今後、意識して生活することが大切であることを確認しました。

校内実習

校内に模擬事業所を設定して実施しました。作業資材を一般事業所からお借りして行っている班もあります。将来の生活に必要な挨拶や報告の仕方、作業スピード、休憩時間の過ごし方などについて、より具体的な場で経験するとともに、働く意欲を高めることを目的として作業に取り組みました。

丸三化成稲川工場 (ポリパックの結束)



湯沢商工会議所 委託作業 (シール貼り)



稲川製紙工場 (ペーパーログ作り) (箱折り作業)



現場実習

進路希望に合わせて一般事業所や障害福祉サービス事業所で、実習を行いました。一般事業所での実習では、製造、縫製、介護福祉、農業、サービス業など、様々な業種の事業所に協力をしていただきました。また、福祉サービス事業所での実習では、職員や利用者の皆さんと関わりながら、様々な作業を体験させていただきました。(写真は一部です。)



稲庭うどん小川



秋田県醗酵工業



秋田指月



オーシャンクロス



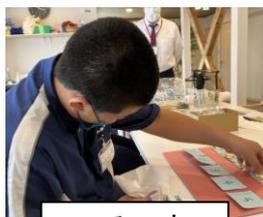
ショートステイかつら



ひだまり農園



羽後のうさん



こみっと



ばっけ



ポリッシュ

※実習協力事業所：一般事業所 11か所 福祉サービス事業所 8か所